

<浜松医科大学医学部附属病院>リハビリテーション科

<プログラム類型>

②基本コース

<プログラム概要>

大学リハビリテーション科が地域の11の連携施設と密に連絡を取りあい、研修医の希望を取り入れながら研修をすすめていきます。1)専攻医が医師として必要な基本的診療能力(コアコンピテンシー)を習得すること。2)専攻医がリハビリテーション科領域の専門的診療能力を習得すること。3)上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせるリハビリテーション科専門医となること。4)リハビリテーション科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献することを中心に多くの患者診療の経験を積み研修をしていただきます。

<取得できる資格>

日本リハビリテーション医学会専門医

<現時点の受入見込数>

1人

<具体的なコース>

うち、4年間を医師不足地域で勤務

初期研修 2年	後期(専門)研修 3年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 4年
県内病院	下記の病院のうち、原則6か月以上2個所に勤務	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

<勤務する医療機関> ※医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方	中伊豆リハビリテーション病院、NTT東日本伊豆病院	
富士		
静岡	静岡市立清水病院	
志太榛原	藤枝市立総合病院	
中東遠	すずかけヘルスケアホスピタル	
西部	浜松労災病院、浜松市リハビリテーション病院、聖隷三方原病院、遠州病院	